

## 香川県物価高騰等を乗り越える事業者を応援する総合補助金 活用事例集

事業分野	⑧卸売業・小売業	従来からの事業分野	⑧卸売業・小売業
主な目的	認知度向上／販売促進・販路拡大	主な手法	カタログ製作、展示会出展
事業名	海外展示会出展及びカタログ作成による、既存顧客の売上高増加及び新規顧客獲得による売上高増加		
事業概要	<p>1) グローブ事業：世界最大級のスポーツ用品展示会に自社ブランドのスポーツ用手袋を出展した。</p> <p>2) バッグ事業部：自社ブランドバッグのカタログを作成し、配布した。</p>		
			
既存事業の内容	<p>1): 自社ブランドビジネスとOEM/ODM事業を国内で展開。手袋事業は80年以上の歴史があり、積み重ねた開発力と技術力を活かしてデザイン企画/開発を香川県本社で行い、海外の自社工場で生産した手袋を日本、北米、欧州の市場に販売している。</p> <p>2): 自社ブランドバッグを全国のカバン専門店、百貨店、通信販売、自社公式オンラインショップで販売。国内のみならずアジア圏に向けて販路を拡大している。</p>		
取組内容	<p>1): EU圏における新たな販路開拓・拡大を図るため、新規世界最大級のスポーツ用品展示会に出展した。</p> <p>2): 現状の社会情勢に対応するためにはユーザー世代を開拓して売上を伸ばす必要があり、新たなファンを獲得するために若い世代をターゲットにした新しいカタログを作成した。</p>		
補助事業の効果・成果	<p>1): スポーツ用品展示会において専用ブースを設営したことで、ブランド認知に大きく役立ち、今後の海外販路開拓に弾みがついた。既存のEU圏の販売代理店に加えて、新規の販売代理店等との商談ができたことから、一定の売上増につながると見込んでいる。</p> <p>2): 「商品イメージが変わりつつあり、来店者からも好評」という評価を頂いた。世代を広げるために作成した新しいカタログにより、コロナ禍において売上回復につながっている。</p>		
参考となるポイント等	<p>コロナ禍をビジネスチャンスと捉え、国内にとどまらず、海外展示会に参加しており、販路拡大等の効果が高く見込まれる事例であり、他の事業者においても参考となるものとする。</p>		